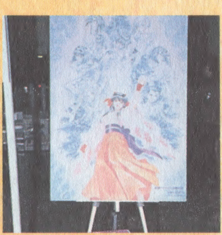
太正浪漫倶楽部

第八回　幸を祈る春の祭典　花組の楽しいひなまつり

SEGA Presents
花組クリスマス
奇跡の鐘
HANAGUMI X'MAS MIRACLE BELL

聖なる夜に感動をありがとう!!

昨年の12月23日に行われた「奇跡の鐘コンサート」。花組とクリスマスを祝うという素敵なこのイベント、歌を中心としたステージで、観客と花組がひとつになったすばらしいステージでした。



P 3…………太正浪漫綺談＜第三回＞
P 6…………花組の楽しいひなまつり
P 8…………帝劇ラウンジ
P 11…………会員限定販売グッズの紹介
P 12…………サクラ大戦グッズ New Release
P 14…………SEGAスチームパンクショー!!
P 15…………赤色通信

表紙コメント

今回のイラストを依頼された時のこと。
私「そろそろ三人娘なんてどうですか？」　RED O村氏「配布が3月なので3月生まれの紅蘭でお願いします」　私「え？　でも紅蘭はすでに2度登場してるし……」　RED O村氏「3人描くのはスケジュール的にもきついんじゃないですか？」　私「じゃあ、せめて由里ちゃんだけでも……」　RED O村氏「紅蘭でお願いします！」　私「……」いや、紅蘭結構好きだし、花組の中で1番描きやすいキャラだからいいんですけどね……。にしても……由里ちゃん……。
（山口恭史）

表紙イラスト／山口恭史
表4イラスト／藤田幸久

©SEGA ENTERPRISES,LTD.,1996,1998
©RED 1996,1998

太正浪漫倶楽部発足1周年記念連続特別企画

ー広井王子と花組スタアが「夢の続き」を語るー

太正浪漫綺談〈第三回〉

ゲスト
高乃 麗
田中真弓

声優の方々をゲストに迎えてお送りしている太正浪漫倶楽部1周年記念企画「太正浪漫綺談」も、いよいよ三回目。今回のゲストは、マリア役の高乃麗さんとカンナ役の田中真弓さんのおふたり。広井氏とともに、舞台の話題などを中心に楽しく語り合ってもらった。

広井■今回で三回目の太正浪漫綺談なんですが、“もう少し花組の声を聞きたい”というファンの声をダイレクトに実現したファンクラブならではの企画なんです。で、今回おふたりにお聞きしたいのは、「サクラ大戦」という作品と初めて付き合う瞬間があったと思うんですが、そのあたりのことを……。
田中■いちばん最初は歌だよね。
高乃■そう、歌だったね。
田中■そのときは「ゲームらしいよ」ということしかわからなくて……そこから随分時間があったじゃない。半年ぐらいたったときには「アレどうなったの？」って感じで。
高乃■「あんなにお金かけて歌を録っちゃって、ボツになったらすごくもったいないよね」って話してたね。
田中■1年ぐらいたってからは「ダメになったらしいよ」ってことになってた。「あんなにお金かけちゃってたいへんだよね、どうするんだろうね？」って会ったときにいってたし。
広井■（笑）。歌を録って半年以上なにもなかったですものね。
田中■その間にゲームのセリフとかでも録音してれば、どうなってるのかもわかったのに、一切わからないまんま歌だけ録って時間がたっちゃったから……。ゲームのセリフを録ってからだよね、なんとなく全体がわかったのは。
高乃■でも、ゲームって大概バラバラに録ることが多いから、一体感ってあまりできたりしないじゃないですか。それなのにここまで花組が育ったのは不思議だよね。
広井■そう、すごく不思議。アニメの場合は1年ぐらいのシリーズだと必ず役者さん同士が会うだろうし、仕事以外の交流もあり得るけど、そういうのはゲームではほとんどないですから。
田中■でも、実際にそういうふうに仲良くなったのは、やっぱり舞台の影響が大きいよね。舞台のけいことかを通してが。
高乃■それでも、1回目はみんな愕然としてたと思うよ、あまりの意見の違いに。で、いかに自分がこんなにも我が強かったのか、ってことがわかったとも思う。
田中■そういうこともあったし、当時は現状のこんな“舞台”をやろうとしてるなんて想像もしてなかったじゃない。ゲームのイベントとかっていろいろあるけど、それに毛の生えたようなもの、ぐらいとしか私自身は認識してなかったから。ほんとうにびっくりしたのは、一昨年の厚生年金会館に足を踏み入れて生のオーケストラを実際に見たとき。それを見て「いったいなにをやるの？」って、人ごとのようにおどろいた。
高乃■私は前日に舞台設営をやっているのを見に行って「大変なことになった！」って、客席から叫びそうになったもん。うちのマネージャーなんかは涙流しそうになってたし。

サクラ大戦 総合プロデューサー
広井 王子

ご存じ、レッドカンパニーの代表にして「サクラ大戦」の総合プロデューサーである広井王子氏。今回もこの座談会の進行役を担当。花組のクリスマスコンサートも無事に終了してひと安心。次回のステージも期待される。

田中■慌てふためいてたもんね。
広井■その舞台なんですけど、僕は「舞台をやりたい！」っていう夢を持っていたんだけど、実際にやろうとするとなんにもできないことに気づいたんです。だって舞台やったことないんだから、お手伝いぐらいでしか。でも、僕のなかには子どものころにずっと観ていた“いろいろな舞台”っていうのがあるわけですよ。そうすると、麗さんが前日に舞台設営を見て「ぎゃっ！」っといったのと同じように、僕もそれを見て「ぎゃっ！」っていったんです。なぜかというと、舞台中央の階段が途中で切れていたから。僕の観たレビュウの舞台の階段は、雲の上から降りてくるぐらい高いんです。僕にとってはそれがあたりまえなんで、あれじゃ低すぎたんですよ（笑）。
田中■その「ぎゃっ！」っていうのは、ぜんぜん違う意味だと。
広井■はい。僕としては「これじゃない！」という意味。「なんで階段の上のほうが細くなっていないのか？」「なんでもっと光があふれていないのか？」とかなり“？”でしたけどね…、実際はお金の問題とか劇場の問題とかで難しいものだと、あとで理解しました。
田中■私たちにしてみれば、様子をみながら徐々に舞台を作っていくのが普通だけど、広井さんにしてみたらぜんぜん自分の思いに達していなかったんだ。
広井■う〜ん……。というか、僕にはもう時間がないんです。これが20代ならねぇ、小さいところから徐々にと考えられるけれど。45歳になって、下からやるには時間がなさすぎる、と。いまは結論しかないんです僕には。夢はその場でかなわなければヤダ、でなければ努力しないで寝て暮らす、みたいな感じ。
田中■すごいな、そういう考え（笑）。
広井■でも、そのためには死んでもいい、みたいなところもあります（笑）、ほんとうに見られるなら。それも本物でなければやる価値がないとも思っている。で、「サクラ」という世界には、ものすごい情熱を注ぎ込めるだけの役者さんやスタッフの皆さんがいて、それだけの価値があると思ったんだね。
田中■いい時期に私たちは出会ったんだね。そういうふうに思う時期ってあるじゃない!?
広井■そうですね、「ワタル」のときには思ってないから。
田中■そうでしょ。だから、広井さんが20代、30代とかいう時期に「サクラ」を動かし始めてたらキャスティングもやろうとしていることも、いまとは変わっていたかもしれないね。

広井■う〜ん、まずキャスティングをやろうと思わなかったでしょうね。いまはいろいろありまして……、キャスティングも“若い役には若い人”みたいにあたりまえのことは考えていません。経験をつんで、実は“お芝居”というのは違うところにあるんだ、と。若いから若い声を出せるものでもない、お芝居の若さっていうのかな、それに気がついたんだね。
田中■それはありがたいよね、我々にしてみれば。なかなかこういうキャスティングはないよ（笑）。
高乃■反対にお客さんは若くてね（笑）。
広井■お客さんが若いのはいいです。
高乃■ホント、そう思う。私たちもお互いに舞台をやっているけど、自分のところの舞台であれだけの若い客層ってなかなかつかめないでしょ。
田中■確かにそれは難しいね。
高乃■だって舞台に立ってて、みんな客席の客層の若さにビックリしてたから。
田中■私たちが招待した自分と同年代ぐらいのお客さんも、客席を見ておどろいたらしいから。
広井■だから、“お客さんが舞台を活かす”というのも事実なんです。こうやって若いお客さんが入れば舞台がもっともっと違う方向に向いていくし、新しいものも出来上がってくると思うのです。
田中■お客さんといっしょに作っていくんだよね。
広井■そうそうそう。そういう意味では「サクラ」ってすごく幸せです。どんどん新しい実験を試みてもお客さんがついてきてくれるわけだから。それがすごくうれしい。
田中■いっしょに作っていくっていうことは、これからどうにでもできるっていうわけだよね。普通は作り手が作ったものを我々が要求にこたえるだけで。
高乃■すごいルーズだもんね、そういう部分は。
田中■ただ単に役者として、与えられたキャラクターにどう入っていけるかっていう作業だけがあるけど、「サクラ」はこれから先、どうにでもなれるのかなって。
広井■そうですね。歌もすごくいいですしね。
田中■うん、そうやっていっしょに作っていけるのはありがたいね、我々役者としては。

お客さんが若いことはとてもうれしい（高乃）

マリア・タチバナ役
高乃　麗

花組として以外にも、さまざまな舞台に立っている高乃さん。ここ1〜2年は「歌謡ショウ」がスケジュールの中心なんだとか。

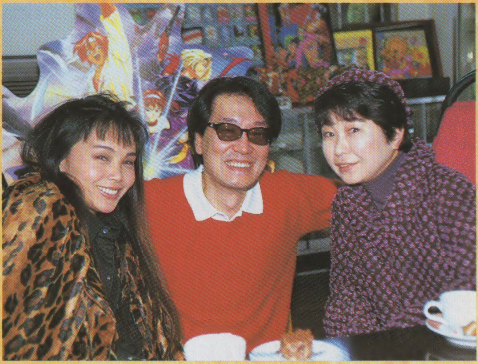
いまの花組ができたのは舞台のおかげ！(田中)

高乃■ギャグもどこまでいくのかな？（笑）
田中■う～ん、それは問題だよね（笑）。
広井■でも、どんどん期待されますしね……、どこまでやるかですね。今後も歌謡ショウを続けるとしてね……。
高乃■1回目があれだけ完成されたものから始まったから、あれでしぼまないで、ちゃんと次があったのはよかった。けっこう無理したところから始めたでしょ、だから「どこまでいくんだろう」っていう“恐さ”はあるよね。
田中■でも広井さんはそんなこと思ってないんだよ、きっと。
広井■思ってませんね、“恐い”とは……。
田中■広井さんは思っていなくても、私たちにしてみれば「どうしてこんなこと始めちゃったの!?」っていうところからスタートしているからね。
広井■僕が昔観たレビュウのロケットダンサーズなんかは100人もいたわけだし、それにアメリカのミュージカルなんかを映画で観ると、舞台にあふれんばかりの人がいるわけでしょ。ああいうの観てると、やっぱり「やってみてー」って思います。
田中■映画のミュージカルはまたすごいから。それこそ、雲の上から人が降りてきちゃうしね。……う～ん、広井さんはそういうこと考えているんだ。
広井■はい。それに残念ながら、ＳＫＤがなくなってから、男がいっぱいのレビュウってないんです。昔は男が観てたんですよ。だからカンカンとかで脚上げるんだから。
田中■へー、お客さんは男だったんだ。
広井■それがいつのまにか宝塚みたいに女の人が観るものになっちゃった。それが悔しくて……。レビュウを若い男の人でいっぱいにするのが夢だったんです。
田中■そういう意味では「歌謡ショウ」は若い男の人のためでもありますよね。
広井■そう。若い男の人が熱狂してるでしょ。
田中■いまはどこの劇場に行っても女の人ばかりですからね。でも実際には、男の人が昼間とかに劇場に足を運ぶことなんか難しいんじゃないかな？
広井■でもこんな不景気で世相が暗いときだからこそ、めっちゃ明るいものがうけるんじゃないでしょうか。レビュウなんかすごいピッタリだと思います。
高乃■こういうときこそね。
広井■劇場にいる2～3時間ぐらい「なにもかも忘れて夢見ようよ！」って。僕の子どものころはそうだったし。
田中■そうなると、私たちは勉強しないとダメだね。
高乃■いままで、いかにサボってきたかがわかったね。
広井■僕も一生懸命勉強します。そして、いつかは本物の帝国劇場が「来てください！」っていってくるときを夢みます。
高乃■それだといま以上にけいこしなきゃ、けいこ。

桐島カンナ役
田中真弓

広井氏とはお付き合いが長い田中さん。舞台同様に場の雰囲気をなごませてくれたおかげで、座談会中は笑いが絶えなかった。

広井■お互いに勉強しましょう！……それでは最後に、おふたりから会員の皆さんにメッセージをお願いします。
田中■皆さんの応援あっての我々ですので、私たちの夢のためにも、いま語ったようなことをいっしょに思っていてほしいですね。努力を怠らないようにいたしますので、今後ともよろしくお願いいたします。
高乃■私はよくお手紙をいただくんですけど、花組の舞台を観に行きたかったけど行けなかった、という人がたくさんいるらしいんですね。だから、そういう人のためにも地方公演をやってみたいです。それを実現するにはまだ難しそうなのですが、いまからお金をためて備えてほしいですね。舞台はやっぱり会場にいないとほんとうの楽しさは味わえないですからね。
広井■まだまだお話をうかがいたいのですが……、今回はここまでということで。本日はどうもありがとうございました。



編集部より

高乃さんと田中さんをゲストに迎えた今回の「太正浪漫綺談」。おふたりの舞台に対する“想い”や“意気込み”が伝わってきただろうか？

さて、編集部のほうには、この座談会の感想などがいくつも寄せられた。皆さんそれぞれの要望や意見があるものの、大変好評のようでうれしいかぎりである。この企画も、予定ではあと一回（？）の掲載を予定している。ここまできてしまうと、次回のゲストがだれなのかはもうわかってるとは思うが……楽しみに待っていてほしい。

本企画に対する要望・意見・感想も随時受付中！

幸を祈る春の祭典

花組の楽しいひなまつり

3月3日は桃の節句 女の子のためのおまつり！

3月3日は、女の子のすこやかな成長と幸せを祈る「ひなまつり」をおこなう日。女の子のいる家では、「うれしいひなまつり」の歌詞にあるように、ひな人形を飾って家族みんなで楽しむのが一般的だよね。そんなわけで、女の子ばかりの花組でも、いままさにひなまつりの準備を始めたところなんだ。

女の子ばかりで結成された帝国華撃団・花組。舞台に戦いに大忙しの毎日だけど、ひなまつりぐらいはゆっくりと休ませてあげたい。

もうすぐ3月3日、ひなまつりですね。今日はみんなで、ひなまつりの準備をしましょう。

アイリス、ひなまつり大好きだよっ！　だって、お人形さんがかわいーんだもん！　ねぇ、早くひなまつりの用意をしようよっ！

日本では、ひなまつりなんてイベントがあるんですか？女の子の幸せを祈るために人形を飾るなんてー、なんだかワクワクするステキなイベントでーす。

それでは早速、みんなで準備を始めましょう。今年は、かえでさんが、私たちのために特製のひな人形を用意してくれたのよ。

あら、ひな人形でしたら、わたくしの家に行けば、豪華なものがいくつもありますわよ。

へっ、なにいってんだ。おめえの家にあるひな人形なんかより、かえでさんが用意してくれたやつのほうが、心がこもってるんだよ！

まあ、なんですって!?　わたくしの家のひな人形は、豪華八段飾りの神崎家特注品なんですのよ。そのへんのものといっしょにされては困りますわ！

もうっ！　そんなのどっちでもいいから、早くひなまつりの飾りつけとかやろうよー！

そうですね、舞台のけいことかもありますから、急いで準備をしちゃいましょう。

それでは、みんなで手分けをして、ひな人形を飾っていきましょう。

あの、ちょっと疑問に思ったんですけど、どうしてひなまつりにはひな人形を飾るんでしょうか？

……ひなまつり。ひな人形を飾り女の子の幸せを祝う行事。上巳（じょうし）の節句、桃の節句などという。その起源は、古代中国の風習に由来し……

……なんだか難しそうですね。ひな人形のことは、あとでゆっくり勉強してみます。

なんや、ひなまつりいうんは、昔の中国の風習がもとになってるんかいな。せやけど、ウチの家ではひなまつりをやったことなんてなかったなぁ……。

ただひな人形を飾るだけではなく、地域によってもいろいろなお祝いの仕方があるそうよ。祝う日も3月3日だけでなく、4月3日だというところもあるみたいね。

あたいにはそんなのどうだっていいぜ！　白酒にひしもち、それから……。う～ん、早く楽しみたいねぇ。

まあ、なんて下品なのかしら。カンナさんにとってのひなまつりは、食べることでいっぱいなんですのね。

あんだとー!?　おめぇは黙ってろ。あたいがひなまつりをどう楽しんだっていいだろ、このヘビ女！

もー……まーた始まりました。あのふたりは放っておいてー、さっさとひなまつりの準備を終わらせるのでーす。

うん……早く済ませよう。僕もけいこの続きをしなくちゃいけないから……。

3月3日は、帝劇のみんなで楽しく盛り上がりましょうね。なんだか、いまからドキドキしますね。

アイリスも楽しみだよ！　お人形さんを見ながら、おいしいゴハンをいーっぱい食べるんだもん！

そうや、ウチも当日までに新発明のひな人形メカを用意したるで。……そうとなったら、さっそく準備開始や！

とにかく、花組みんなのこれからの幸せを祈って、楽しくやりましょう。それがいちばん大事なことですからね。

覚えてた？　3月3日は紅蘭の誕生日！

3月3日は、今回のテーマである「ひなまつり」なんだけど、実は紅蘭の誕生日だっていうのを覚えてた？　それを記念して、今号の会報の表紙は紅蘭が飾ったのだ。いっしょに祝ってあげようね！

イラスト／山口恭史

©SEGA ENTERPRISES,LTD.,1996,1998
©RED 1996,1998

太正浪漫倶楽部的ひなまつりのすごし方

とにかく楽しく！

なんだか花組のみんなも、ひな人形を飾って、ひなまつりを楽しむみたいだね。これを読んでいる会員の皆さんはどうなのかな？　女の子のいる家では、やっぱりちゃんとひな人形とかを豪華に飾ってお祝いをするんだろうけど、男の子ばかりの家では、ひなまつりといってもちょっとなじみがないかもしれないね。でも女の子ばかりの花組を応援する皆さんなら、ひなまつりのことについて興味を持っていてもソンはないと思うんだ。

そこで今回は、太正浪漫倶楽部が勝手に、ひなまつりのすごし方なんかを提案してみたいと思う。とはいっても、そんなにたいそうなものではなくって、普通のひなまつりに太正浪漫倶楽部ならではのオリジナル要素を加えてみよう、というぐらいのものなんだ。まあ、興味ある人もない人も、とりあえずは読んでみてよ。

まず真っ先に手を加えたいのが、ひなまつりの主役ともいえる「ひな人形」だ。普通に売っている豪華なひな段を飾るのもいいけど、自分オリジナルのひな人形を飾るのが、太正浪漫倶楽部風！　どう手を加えるのかというと、ひな段に並ぶ人形それぞれを、帝劇のメンバーに置き換えてしまうんだ。どう置き換えるのかは、皆さんの自由！　右下のアイリスとレニのひな人形は、ほんの一例。ひな段の上段に鎮座する内裏（だいり）びなをふたりに演じてもらったんだけど、どうかな？　このほかにも、三人官女、五人ばやし、左大臣・右大臣とかまで考えてたら、なんだかワクワクしてきちゃうよね。ぜひ、自分だけの楽しいひな人形を考えて、作ってみてほしいな。そうそう、ひな人形を作るといっても、ほんとうに人形を作るのではなく、折り紙とかで作ったひな人形の顔の部分に細工をするだけでじゅうぶんだと思うよ。

もうひとつは「歌」。有名なあの歌をうたうのではなく、太正浪漫倶楽部としては、ひなまつりには「サクラ大戦」の歌をうたってみることをオススメしたい。うたう曲はなんでもＯＫ。友だちとかと元気にうたえば、きっと幸せな気分になっちゃうよ！

皆さんも、ちょっとの工夫でよりひなまつりを楽しんでね！

これは絶対ほしい！花組ひな人形

皆さんのひなまつり体験を募集！

とまあ、今回は太正浪漫倶楽部なりに、ひなまつりについていろいろと考えてみたんだけど、どうだったかな、なにか参考になったかな？

で、今回せっかくこんな特集をしたんだから、今度は会員の皆さんそれぞれの「ひなまつり」について聞いてみたいと思う。ひなまつりは、地域によっても祝い方が違うみたいだし、全国の会員から報告が集まればおもしろいんじゃないかな？　それから、太正浪漫倶楽部が提案した「花組ひな人形」についても募集してみたい。自分オリジナルのひな人形を作って、写真に撮って送ってくれればＯＫ。いくつか数が集まったら、「帝劇ラウンジ」のコーナーで発表するかもしれない!?

ひなまつりについての体験や報告、花組ひな人形の送り先はＰ十のあて先まで。皆さんのお便り待ってるよ！

イラスト／藤田幸久

太正浪漫倶楽部会員専用

（福岡県／花崎れんさん）

（神奈川県／芹沢夕貴さん）

●12月23日の「花組クリスマス～奇跡の鐘～」を観に行きました。ステージの近くで観ることができて感激。歌謡ショウと違ってライブだったので、どうなるのか少し不安でしたが、歌ばかりの内容でも、花組らしさが消えてなかったので安心しました。いちばん驚いたのは、織姫とレニが登場したことです。まさか出てくるとは思っていなかったので……。最後にひと言。一夜限りでしたが花組の皆様とクリスマスをともにできて、ほんとうによかったです。　（東京都／真宮寺一郎さん）

さくら■あたしたちとすごすクリスマスはいかがでしたか？　今回はたった1日限りでしたが、たくさんの人に楽しんでもらえるように、いつかは地方公演もやってみたいですね。

●12月25日、太正浪漫堂に行きました。もちろん、椿ちゃんの誕生日だから。3枚組テレカとか買ったら、椿ちゃんの誕生日記念として、おせんべいをもらえて、めっちゃ感激しました。太正浪漫堂最高！　椿ちゃんお誕生日おめでとう!!　（愛知県／遠山健治さん）

椿■私の誕生日をおぼえていてくれたなんて、とってもうれしいです！　12月25日には、たくさんのお客さんが来店してくださいました。ほんとうにありがとうございますっ！

●12月23日発売の「帝撃グラフ」買いました。特別公演「眠れる森の美女」のヒロイン役に、さくら、マリア、カンナとクリアしました。いちばん笑えたのはカンナです。ダンスのシーンやセリフがいつもと同じ（性格が出てる）で、思わず爆笑！　また紅蘭の妖精も関西弁をしゃべっているのがミソでした。全ヒロインのクリアを目指してがんばります。　（兵庫県／ＭＩＨＯ'Ｓさん）

カンナ■あたいたちの特別公演「眠れる森の美女」楽しんでもらえたみたいでうれしいぜ！　何回も楽しんでくれよな。

●花組公演「つばさ」を観ました。ビデオでですが……。いままで“声優ファンじゃないから”という偏見で観てなかったのですが、「つばさ」でその想いはこっぱみじんのコナゴナに砕かれました。あれはまぎれもなく花組の公演でした。生バンドの美しさ、出演者のひたむきな姿と楽しさ、劇場を包み込む空気感（ビデオですので実際のところはわかりませんが……）、ほんとうにすばらしいです。いつかは僕も、その空間に身を包まれたいと思います。　（島根県／中村満さん）

すみれ■オホホホ、わたくしたちのすばらしさが、やっとわかったようですわね。次の機会がありましたら、ぜひ観にいらしてくださいね。約束ですわよ。

●僕は太正浪漫倶楽部に入ってから地方に友だちができました。歌謡ショウを観にいったときも、いろんな人たちと友だちになりました。全国にいろんな友だちができて、とてもうれしいです。　（福島県／青木宏和さん）

さくら■「サクラ大戦」を通じて全国にお友だちができるなん

（京都市／恭さん）

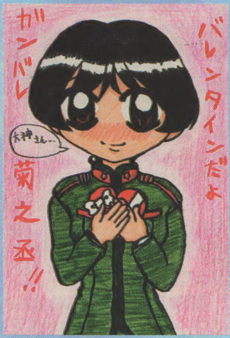
（神奈川県／天の川ひよこさん）

（福島県／天秋じゅうさん）

（福岡県／双月暮名さん）

（千葉県／柳瀬火翠さん）

（東京都／月島咲耶さん）



（東京都／関野真由美さん）

（鹿児島県／各務夕さん）

て、とてもすばらしいことですね。どうやってお友だちをつくったのか、よければ聞かせてくださいね。

●僕はいま高3で受験の真っ最中。いまはとてもつらいですけど、一日一日がとても充実しています。苦しいのは確かですが、桜の花が咲くころに泣いているのはイヤですからね!!　花組の皆さんも心のどこかで、僕を含めた全国の受験生の合格を祈っていてください。それでは、次のハガキに「合格」の二文字を書けるようにがんばります。　（奈良県／巽聡一さん）

マリア■受験の結果はどうでしたか？　太正浪漫倶楽部の会員のなかにもたくさんの受験生がいるみたいですね。そんな皆さんが、笑顔で春を迎えられることを花組一同で祈っています。

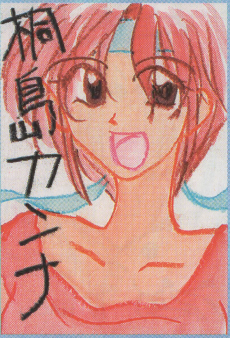
●クリスマスイブの日に「奇跡の鐘」のプロモーションビデオを送っていただき、ほんとうにありがとうございました。うれしいクリスマスプレゼントになりました。自分の仕事はサービス業なので、土・日・祝日も仕事で、大抵のイベントに参加することができません。歌謡ショウはもちろん、クリスマス公演も行けませんでした。そんなときにこのビデオの送付、ささやかながらクリスマス気分に浸ることができました。

（神奈川県／石倉康雄さん）

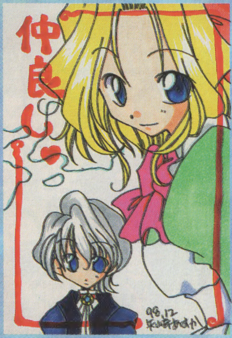
紅蘭■どうや、みんなビックリしてくれた？　これからも会員のみんなが喜ぶような企画をどんどん計画中やさかい、期待しててや！　みんなの要望なんかも募集中やで。

●「太正浪漫綺談」の感想です。第二回に、岡本さんと伊倉さんがゲストで意外な反面、うれしさは倍増でした。「サクラ」のキャラクターは成長してるんですよね。私が歳をとるのと同じように花組のみんなも歳をとるなんて、共感（？）できてうれしいような悲しいような……。でも、トップスターになったレニとアイリスは見てみたい気がするので、がんばってほしいと思います。次回作、気になりますねぇ……。楽しみにしています！　（福島県／天秋じゅうさん）

編集部■皆さん、たくさんの感想を送ってくれてありがとうございました。ほかの記事の感想も、随時受付ています。



（千葉県／藤原浩平さん）



（神奈川県／矢崎あすかさん）

（徳島県／ねじまきイトウさん）

（神奈川県／みよしかいんさん）

ちょっと紹介! 会報誌に寄せられる希望あれこれ

太正浪漫倶楽部に寄せられた会員の皆さんの要望や意見について報告。要望として多いのは、「帝劇ラウンジ」に「文通コーナー」を作ってほしい、というもの。「全国にいる『サクラ大戦』ファンと交流をはかりたい」「友だちをつくりたい」というのが、その主な理由。「文通コーナー」新設にはさまざまな問題があるためすぐに実現はできないが、前向きに検討中である。ほかに、「ファンのつどい」を開催してほしい、というのも多い意見。これについても、会員の皆さんが喜んでくれるような企画を現在検討中だ。今後も要望や意見はドンドン送ってほしい。みんなで「太正浪漫倶楽部」を盛り上げよう！

今年もよろしくお願いします！ 会員の皆さんの年賀状

●花組のみなさん、あけましておめでとうございます。今年も歌謡ショウなどいろいろ活躍されると思いますが、がんばってください。応援しています。今年も皆さんにとって、幸せな1年でありますように……。　（兵庫県／井上博章さん）

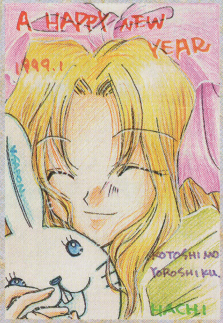
●旧年中は、たくさん楽しい会報を読ませていただきありがとうございました。2カ月に1回だけど、毎回楽しみに待っています。今年も楽しい会報を作ってくださいね。
（京都市／大橋かなめさん）

編集部■1999年の初めには、ここには紹介しきれないほどのたくさんの年賀状が事務局に送られてきました。すっかり月日はたってしまったけど、ここにその一部を紹介します。

（東京都／なかの★陽さん）

（東京都／萌葱聖闇さん）

（神奈川県／シリウスさん）



（鹿児島県／はちさん）

（愛知県／佐伯美由紀さん）

（神奈川県／飯島葵さん）

ただいま「帝劇ラウンジ」では皆さんのお便り大募集！

太正浪漫倶楽部会員専用コーナー「帝劇ラウンジ」では、皆さんの参加を心よりお待ちしています。募集しているのは、基本的に以下のようなテーマのものです。

★　★　★

〈お便り〉「サクラ大戦」に関することならなんでもＯＫ。ハガキから封書まで、とにかく楽しいお便りを待っています。誌面に掲載する皆さんからのお便りには、花組がコメントを寄せてくれる予定です。

〈イラスト〉 皆さんの熱い想いをペンに込めたイラストも大募集。上手下手は関係ありません。「私はここまで描き込んでいるんだ」みたいな絵が描けたらポストへＧＯ！　カラー、モノクロは問いませんが、色の淡いものだけは注意。また、紙のサイズはハガキ大のものを使用してください。

〈活動報告〉 会員の皆さんの「サクラ大戦」に関する活動状況などの報告も募集。どんな活動をしたのかを詳しく書いて送ってください。文章だけでなく、写真などを合わせて報告してくれてもＯＫです。

〈Q＆A〉「サクラ大戦」に関することで疑問に思ったことがあったら、ハガキや封書で送ってください。それを編集部が徹底調査し、結果を誌上で報告していきます。なお、ゲームの攻略やヒントなどには答えられません。

〈ご意見ご要望〉「帝劇ラウンジ」にこんなコーナーがあったらいいな、などの皆さんからの要望も募集します。会員の皆さんといっしょに作るこのコーナーですから、ドンドンと皆さんの意見を送ってください。今後の会報誌を制作する際には、皆さんの意見や要望をできるだけ反映していきます。

★　★　★

※お便りやイラストなどを封書でまとめて送る場合は、必ずそれぞれの裏面に自分の住所、氏名、会員番号を記入してください。

バックナンバー申し込み方法

太正浪漫倶楽部事務局では、会報誌のバックナンバーのお申し込みを受け付けています。バックナンバーをご希望の方は、下記の方法でお申し込みください。現在受け付けているのは、4号～7号になります。また、冊数にはそれぞれ限りがございますので、お早めにお申し込みください。

〈申し込み方法〉

申し込みは必ず封書で。自分の会員番号と名前、希望の号を明記して1冊につき500円分の切手（送料、手数料込み）を封書に同封の上、以下のあて先まで。

〒150-0011
東京都渋谷区東3-14-22　白善ビル
太正浪漫倶楽部事務局
バックナンバー係

太正浪漫倶楽部のすべてのあて先は

〒150-0011　東京都渋谷区東3-14-22
白善ビル　太正浪漫倶楽部事務局帝劇ラウンジ係
※必ず住所、氏名、会員番号を明記のこと。

會員専用通信販売ノオシラセ

今回は太正浪漫倶楽部オリジナルタオルを紹介いたします。
帝國歌劇団のロゴ入りのものと、さくら・アイリスなど花組メンバー全員集合の豪華２枚セットです。春・夏のお出掛けの際に活躍すること間違いなし！
お友達へのプレゼントにも最適です。

①タオルセット 3,150円
(2枚組、各35×87cm)
スポーツに、旅行に、
イベントに…
これからの季節の
お役立ちアイテムです。

★写真はイメージデザインのため、
実際の商品と多少異なる場合があります。

イベントの際にはお忘れなく！

〈太正浪漫倶楽部オリジナルグッズ〉

②指輪(賢人機関の証レプリカ) 2,100円
(フリーサイズ、透明ケース付き)

③アイリスの救急セット 3,150円
(ジャンボールのばんそうこう、綿棒、ガーゼハンカチ、特製ビルケース)
便利なポーチ付きです。

★上記商品は、すべて太正浪漫倶楽部のオリジナルです。商品は数に限りがあります。

必ずハガキで
注文してください。
代金は後払いです。

通販お申し込み方法

●18才未満の方は、保護者の方に確認の上ご注文ください
(必ずハガキに署名をもらってください)

●代金のお支払いは、商品と同封されている振込用紙でお近くの郵便局から2週間以内にお振り込みください。なお、3000円以上商品をご注文の場合は、商品をお届けした配達員に代金をお支払いいただく代引き払いとなります。

●代金は、
商品代金 ＋ 荷づくり送料(一律500円) ＝ 合計金額 となります

●商品申込受付〆切…平成11年4月9日(金)必着。
商品のお届けは、ハガキ受け付け後およそ30日かかります。
商品の発送はハガキ受付順に行っております。
万一お品切れもありますので、
お申し込みはお早めにお願いいたします。

●商品到着後7日以内でしたら返品できます。
その際の送料はお客様のご負担となりますのでご了承ください。

お問合わせ先 **太正浪漫倶楽部通販係**
Tel.03-5966-7005 (営)月～金・朝10:00～夕方5:00まで

※電話でのご注文はご遠慮ください

商品のデザインは変更になることがあります。あらかじめ御了承ください。

●ハガキの書き方
(例)〔うら〕
①
①タオルセット×1
〒□□□-□□□□
② 県 市 町 番地
お名前(ふりがな) 年齢
TEL ③ 会員No.
捺印
保護者署名 ④

〔おもて〕
50円切手 〒173-8558
板橋区弥生町77の3
ムービック
太正浪漫倶楽部⑧
通販係

① 注文する商品と数を記入
② 住所、お名前、年齢、TEL、会員No.
③ 印かんを押す
(押してないものは18歳以上の方も無効です)
④ 保護者の署名
(18歳未満の方のみ)

記入もれがある場合は受付できません。ご注意ください。

●一枚のハガキで、すべての商品をお申し込みになれます。

サクラ大戦グッズ New Release

サクラグッズのリリースも増加し、このコーナーもかなりパンパン。そしてキミの財布はカラッポ……なんてね(笑)。

●サクラ大戦 ～桜華絢爛ＤＶＤ

- バンダイビジュアル
- 発売中・9,800円（税別）
- 全国有名レコード店、
- ビデオ店にて

全４話を１枚に収録。価格もお得に発売中！

●サクラ大戦２ ドラマＣＤ青い鳥

- テイチク
- 発売中・3,000円（税込）
- 全国有名レコード店にて

レニとアイリスが主人公の、幸せをもたらす青い鳥を探す物語。

●サクラ大戦２ コレクションフィギュアVOL.2

- セガ・エンタープライゼス
- 稼働中（プライズ）
- 全国有名アーケードにて

これもアーケードのプライズ商品。コレクションフィギュアも、この第2弾で全キャラ勢ぞろい。台座付きで安定性は抜群。お気に入りの場所に並べちゃおう。

●ライブＣＤ 歌謡ショウ「つばさ」

- マーベラス　エンターテイメント
- 発売中・3,000円（税別）
- 全国有名レコード店にて

ビデオに引き続きＣＤも発売！　音声であの名場面がよみがえる。

●サクラ大戦～桜華絢爛 ファンブック（下巻）

- ソフトバンク
- 発売中・1,800円（税別）
- 全国有名書店にて

第三幕と第四幕のストーリー紹介と名場面、設定資料を収録。

●サクラ大戦２ キーチェーン フィギュアVOL.3

- セガ・エンタープライゼス
- 稼働中（プライズ）
- 全国有名アーケードにて

可愛らしいＳＤキャラたちの新作が追加された。プライズ商品なので100円玉を連コインしても全種類ゲットを目指せ！

●帝撃グラフ オフィシャルガイド

- ソフトバンク
- 発売中・1,000円（税別）
- 全国有名書店にて

「帝撃グラフ」の攻略本。ミニゲームのクリア方法もこれを読めばバッチリ。

●ノンビリットキーホルダー

- 工藤電機
- 発売中・各1,200円（税別）
- 全国有名ショップにて

静電気から守ってくれるありがたいキーホルダー。8キャラの中からどれを選ぶかはアナタ次第。

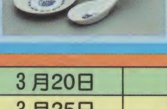
●花札

- ムービック
- 発売中・2,500円（税別）
- アニメイト、太正浪漫堂にて

「こいこい大戦」で話題の花札がついに商品化。カラフルな絵柄を見ているだけでも楽しいのだ。

●飲茶セット

- ムービック
- 発売中・2,000円（税別）
- アニメイト、太正浪漫堂にて



陶器製のお椀と小皿、れんげの本格的飲茶セット。これでアツアツの料理を食べれば美味しさ満点！

●奇跡の鐘　公演ＣＤ（仮）	マーベラス　エンターテイメント	３月20日	価格未定
●ドラマＣＤシリーズ　サウンドトラック	テイチク	３月25日	価格未定
●奇跡の鐘　公演ビデオ（仮）	マーベラス　エンターテイメント	５月21日	価格未定

太正浪漫堂瓦版

店主から

中山店主

太正浪漫倶楽部の皆さんの中には、花組その他それぞれの誕生日を御自身でお祝いされている方もいるようですが、浪漫堂でもささやかながら「Happy Birthday to・・・」というイベントを行っています。

年末年始、レニ、椿ちゃん、大神さん、すみれさんと誕生日が連続する中、総数約500名の方々からお祝いメッセージ、祝電、お花などをいただきました。1月3日には大神さん（陶山氏）の突然の来店もあり、店内は大騒ぎに！　メッセージをお寄せいただいた方々、並びに大神さん、本当にありがとうございました。ファンの方々には大切な誕生日、浪漫堂でみんなとお祝いしませんか？

突然来店した陶山氏にファンも大喜び。たまに顔を出していかれるが、それでも会えた人はすごい確率。超ラッキーです。

今月の逸品

新商品でも特にお勧めなのが「神崎すみれ嬢御用達　紅茶缶」です。浪漫堂のティーセット、ティースプーンと一緒に帝劇サロンの気分に浸るのもまた一興ですよ。

バレンタイン

帝劇3人娘の商品としては初の「帝劇3人娘クリアファイル（300円／税別）」が、浪漫堂クリアファイルシリーズに加わりました。缶バッジもこの号が皆さんに届くころには発売中です。また、2月11～14日の間、クリスマスケーキに引き続き浪漫堂スペシャル商品として「バレンタインチョコ」が販売されました。商品は「ファミ通ブロス」通販商品のバージョン違いが、浪漫堂店頭で予約購入出来るというものでした。微妙に違うパッケージやコインチョコをゲットした皆さん、お味はいかがでしたか？

絵馬の奉納

1月1日より販売された「特製花組絵馬」ですが、皆さんが浪漫堂に飾ってくれた分は無事「神田明神」に納められました。

浪漫堂に飾られていた絵馬を店員さんとともに回収し、「神田明神」に出発！

ご祭神は家庭円満、縁結び、商売繁盛、事業繁栄の守護神なのだ。

無事、絵馬を奉納し、巫女さんとみんなの願いが叶うことを祈ってきたぞ。

太正浪漫堂イベント情報

いよいよ新入学、卒業の季節が近づいてきました。皆さんも春の陽気に誘われたついでに(?)、ちょっと浪漫堂に行ってみてはいかがかな？　ステーショナリーグッズの新作も登場して、ますます充実度アップだ。

●紅蘭誕生日

・3月3日は紅蘭の誕生日。お馴染みとなった紅蘭誕生日にちなんだ限定商品のキーワードはズバリ「中国」です。

●春商品

・春は進入学の季節です。浪漫堂でも実用的な商品が登場予定！期待してください。皆さんのご来店をお待ちしています。

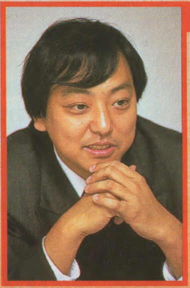
■イベント等に関する情報はホームページをご覧いただくか、店頭でお問い合わせください。
<ホームページアドレス>
http://www.sega.co.jp/sega/AM-space/roman/home.html
※ここで紹介している商品のデザインは実際の商品と異なる場合がございます。

SEGA News Network スチームパンクショー!!

PC版「サクラ大戦」ついに発売!!

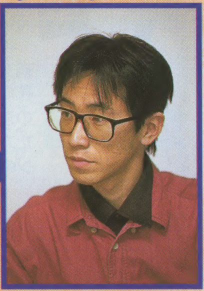
かねてから噂のあった「サクラ大戦」のPC版がついにリリースされる。PC版では解像度がアップされ、ムービーもシネパックによる画像圧縮からMPEG方式に変更。ハイクオリティな画像で楽しめるようになっている。さらに追加アフレコにより、アドベンチャーパートでのセリフは喋りまくり！　また、戦闘パートではシステムを改良され「オートモード」を追加。大神以外のキャラが自動的に行動してくれるのだ。初回限定特典付きなので発売日に必ずゲットしよう！

今回はPC版の制作に携わったおふたりにその内容を具体的に聞いてきたぞ。



大高寛之氏

デスクトップアクセサリー集の「電幕倶楽部」「電脳記録年鑑」の仕掛け人である氏は、もちろんPC版にも参加。



中山年郎氏

PC事業部のアシスタントマネージャー。大高氏とともにパソコンでサクラが遊べるように頑張ってくれた方だ。

PCもサクラ満開!!

──■まずは今までPC事業部から発売されていたサクラ関連のソフトを紹介してもらいましょうか。

大高■実は「サクラ大戦」のPC用ソフトには３つの企画がありまして、それがデスクトップアクセサリー集の「電幕倶楽部」とデジタルデータ集の「電脳記録年鑑」、そして残りの１つが今回の「Windows版」なんです。もっとも「Windows版」だけは諸々の理由で遅れちゃいましたけど(笑)。先に挙げたふたつはサターン版のサクラを知っている方々がターゲットだったんですが、今回発売になる「Windows版」は今まで「サクラ大戦」をプレイしたことがない方やサターンを持っていなかった方にも遊んでもらいたいですね。正直、ファンクラブの会員の皆さんの中にはサクラを遊んだことがないという方はいないと思いますが、もしPCを持っている方がいたら手にとっていただければ、と思います。できればPCを持っていない方にも「Windows版」も出た、ということを他の方々に広めていただきたいですね。それでサクラの世界を広めていただきたいと願っています。

──■サターン版とはどういったところが違うのでしょうか？

大高■サターン版の場合は320×224ドットというテレビ用の解像度を意識して画面を作っています。「Windows版」は最初からRGBで出力できるので、640×480ドットというVGAモードで

作っているんです。これだけでも同じ場面を見比べると、見映えがすごくいいんですよ。それと操作感などがよりプレイしやすくシェイプアップされています。しかしサクラはサクラですので、良さはそのままですよ。あと最大の違いとしまして、音声を新たに収録して、テキスト表示のみだったキャラのセリフが喋るようになっています。特に後半の話にかけて音声がかなり追加されています。詳しくは言わないぞ、っと。

中山■いやいや、ファンクラブの方々だけに教えちゃいましょうよ。

大高■そうだね。え〜と、８〜１０話にかけては大幅にボイスを追加しました。あと、これ言っちゃっていいのかな？セリフについてはサターン版と若干違いのあるところもあるんです。これらの部分は最初から最後までプレイしていただければ、気付かれる点かと思います。

──■ムービーなどはどうなりましたか。

大高■もちろんMPEGを使っています。今回は多少ハードのスペック（動作環境）を上げさせていただいているんですよ。その関係でパワーに多少余裕ができましたので、全編MPEGです。しかも通常のビデオCDの転送レートの倍以上のスピードで転送していますから、非常にクオリティの高いムービーが見られると思います。

中山■あと「Windows版」は特製ボールペンが付いてくるんですよ。電幕倶楽部で限定の手帳がありましたよね。それと一緒にお使いいただけるといいですね。

大高■パッケージはサターン版のポスター用イラストと同様です。ただ、ポスターは描き下ろしですので、こちらで店頭を賑合わさせていただきたいと思います。

──■それ以外の追加は？

大高■それ以上は秘密ということで(笑)。発売前ですから。あとは買って楽しんでください。

◆サクラ大戦（Windows版）◆・発売時期：4月発売予定・価格：9,800円（税別）特別限定版品付・動作環境：<必須環境>【OS　Windows 95 or 98】【CPU　Pentium133Mhz以上】<推奨環境>【OS　Windows 95 or 98】【CPU　Pentium166Mhz以上】・メモリ　32MB以上・HD空き容量　200MB以上・CD　4倍速以上

RED COMPANY
PRESENTS
タイショウロマンマガジン

赤色通信

VOL.02
1999.February

1998年末、花組大活躍。

「サクラ大戦２」発売。「歌謡ショウ２つばさ」公演。「帝撃グラフ」発売と、ファンのみんなといっしょに駆け抜けていった98年。その締めくくりとなったクリスマスコンサートと、アニメ紅白出場の模様を狭いスペースだけど凝縮して紹介するぞ。そしてもちろん今年もサクラから目が離せない一年になるから応援よろしくね。

一夜限りの聖夜…、クリスマスの夢…。

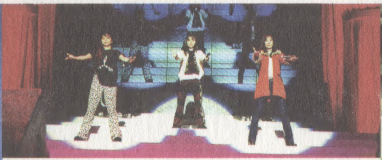
去る1998年12月23日、ヴェルファーレに起こった聖夜の奇跡。花組からのたった一夜限りのクリスマスプレゼントを受け取ることが出来た幸運な人は1000人。当日来れた人も、来れなかった人にも、あの日の感動が甦る舞台写真と、広井王子からのメッセージで、あの興奮をもう一度体験してほしい。

花組６人と、大神、かえで、ダンディのボスが舞台の上せましと入り乱れてのコンサート。今までの歌謡ショウとは違った歌うことをメインにしたステージ構成。お客さんの熱い声援に舞台と客席が一体化した、あっと言う間の２時間。ステージラストでは翌日が誕生日のレニを連れて織姫が登場！花組と星組、そしてお客さん全員での「檄！帝国華撃団」の大合唱で興奮の舞台は幕を閉じた。

突然思いついたクリスマスコンサート「奇跡の鐘」でしたが、何とかみんなの力を結集して素敵なショウになりました。そして素敵なお客様にめぐまれ素敵な時間が過ごせました。こんなにもやさしい気持ちになれたのはたぶん、日頃、サクラ大戦を応援してくださる多くのみなさまの心を感じられるからなのでしょう。本当にありがとうございました。今年もすでに夏の歌謡ショウ３へ向かって準備を始めました。これからもゲーム同様に、ショウもよろしくお願いいたします。

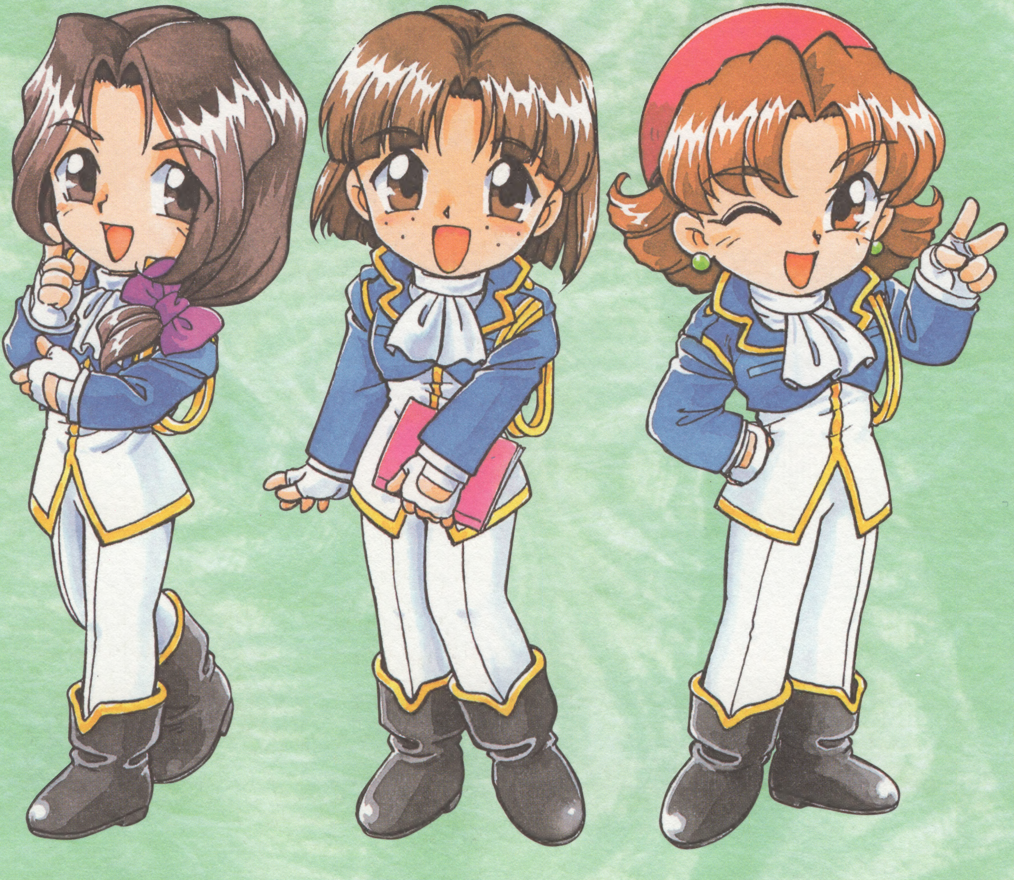
広井王子

アニメ紅白に帝国歌劇団「花組」が登場！



1998年12月30日にニッポン放送でオンエアされた「アニメ紅白歌合戦 1998」の紅組選手として花組が出場したぞ。しかも大トリ。残念ながら花組６人はそろわなかったけれど、その収録現場に潜入して、貴重な舞台裏写真を激写。左はオープニングシーンでの高乃麗さん、横山智佐さん、富沢美智恵さんの衣裳。右の晴れ着はエンディング時の衣裳で、なんと舞台袖で早替えしたのだ。三人とも華やかな振り袖がとても似合ってる。とくにマリア役で男装の多い高乃麗さんの振り袖姿は、なかなか貴重かも……

INFORMATION
●ドラマＣＤシリーズの最新作は。レニとアイリス主演の「青い鳥」。新曲「希望」も収録して2月10日発売。
●3月25日にはドラマＣＤでの新曲、ＢＧＭを収録したサントラ「花組公演音楽集～太正14年度版」も発売！



太正浪漫倶楽部事務局発行
発行人 岡村秀樹　編集人 千葉保弘／後藤克也　デザイン(有)トム　写真 田中修一
監修(株)レッドカンパニー　©SEGA ENTERPRISES,LTD.,1997　©RED1996

太正浪漫倶楽部の会員のあなたへ

いつも太正浪漫倶楽部を応援いただきまことにありがとうございます。
太正浪漫倶楽部会報誌 第８号をお届けします。
内容盛りだくさんですのでぜひご一読ください。。

今回は会報誌に加えて太正浪漫倶楽部会員のみをご招待する「サクラ大戦歌謡ショウ３ 帝国歌劇団・花組特別公演『紅蜥蜴』制作発表会のご案内」を同封しております。サクラファンである会員のみなさんに必ず満足いただけるよう内容は現在検討中です。参加ご希望の方は「サクラ大戦歌謡ショウ３　帝国歌劇団・花組特別公演『紅蜥蜴』制作発表会のご案内」をご覧いただき必ず往復ハガキでご応募ください。

今後とも太正浪漫倶楽部をご支援くださいますようお願い申しあげます。

平成11年2月

太正浪漫倶楽部事務局

太正浪漫倶楽部

太正浪漫倶楽部事務局 〒150-0011東京都渋谷区東 3−14−22 白善ビル